

<重要！午前ベールインクアートでご準備いただくもの>

①耐久紙の下に敷く台紙

(キッチンペーパーとカッターマットB4)

②ゴム手袋

③コピックインク (お好み色)

用意されている色でよろしければ購入は必要ないです

他の色で書きたい方は、COPICINKをご購入

ください。

※インクアートはじめての方は購入しなくて大丈夫です

④無水エタノール

⑤マスキングテープ

⑥アルミホイル

⑦ドライヤとカメラ用ブロアー

⑧コスメパフ

⑨カッター (作品をカットする)

⑩UV GLOSS VARNISH

↑無くても良いがあると作品の色が長持ち

するので購入をお勧めします。

アマゾンで販売されてます

作品販売したい方は必ず必要

③アマゾンやヤフーショッピング
で購入できます。



無水エタノール

④←アマゾンで購入



⑦カメラ用ブロワー

アマゾンや、100円

均一で販売

(ダイソー)



⑧コスメパフは

形はなんでも大丈夫

です。

(この形がやりやすい)

当日は必要ないですが、レジンをするときに小さめの紙コップが必要になります。

レッスン当日

ベールインクアートは基本ペインティングナイフとブロワーで描きます。

B5の紙に描き、F0パネルにはりつける作業をします。

額として飾ることができます。

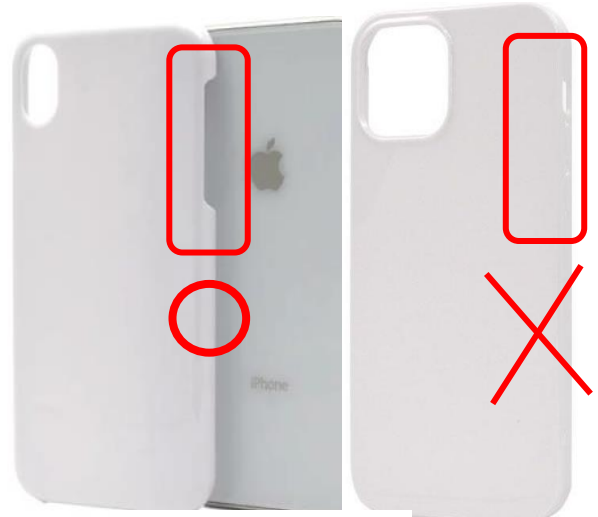
<重要！午後スマホケースでご準備いただくもの>

<重要！ご準備いただくもの>

①ご希望のスマホケース 1 個

100円均一で販売されている透明のスマホケースでも大丈夫です！ハードケースタイプを選んでください。

※透明ケースだと、裏面に落とした色がうっすら色がすけるので、透けてほしくない方は白を購入されたほうがいいです
白いハードケースが推奨です



注意！ケースの側面まで2液性のレジソコーティングをします。そのため、スマホケースの側面に位置するボタンがカバーされているスマホケースではなく、くりぬかれているケースをおすすめします。

※ケースの内側にスポンジがはいっているのがおすすめ

②ドライヤー（水分をとるためだけの乾かしに使う）

③カメラ用ブロワー ダイソーで販売



④アルミホイル

⑤マスキングテープ（結構量使います）

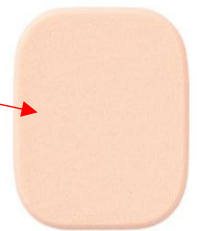
⑥化粧品パフスポンジ（形は自由→）

ペインティングナイフの代わりに使います。

⑦100均一などで売られている 丸筆セット（太いのから細いのまであるもの）



ペインティングナイフを利用することもありますが、今回はパフスポンジにします。



形は自由でどちらでも大丈夫です



⑧紙やすり（レジソの角をなめらかにする）

100均一などでセットで売られています。
いろいろな粗さのを購入しておくといいいです。

⑨無水エタノール



←無水エタノール
これにいとるとよい

- ⑩ 色を入れるパレット
使い捨てでも良い
無ければ、ペットボトルの蓋
4つほどが代わりに使えます



★ホルベインUVグロスバーニッシュ

無くとも良いがあると作品の色が長持ち
するので購入をお勧めします。→
アマゾンで販売されてます

自分用ではなく、販売する製品は必ずかけたほうが
良いです。



<グッズを持っている方へ>

←これを持っている方は、エタノールや大量に
メタリックインクを持っている方は
この容器にいれるのがおすすめ！30ml

スポイトよりお渡ししている容器より少量ずつ出て使いやすいです。

今回用意されているのは、講座ではエタノールを入れてください。

⑪小さめの紙コップ

例は90ml

2カップほどあるといいです

★ペベオ（ゴールド）アマゾンで購入

※高度な技法になります

※今回は、必須ではないです。ゴールドラインのはいったスマホを作りたい方

口頭で説明します。作りたい

方は、講座終了後に

購入をきめたほうが良いです

ギルディングキット ゴールド

ペベオ (Pebeo) 箔押しができる



(アマゾンで購入可)

講座を聞いてから

購入を決めて

ください。

